一　限定形

①　徒 特 直 但 只 惟 唯

〜ダ〜ノミ ＝ たダ〜ノミ／（ただ〜だけだ）

（例）**惟士為(ス)レ能(クスルヲ)。**

注　士…学問を修め、道理を得た人。
為レ能…ここでは「できることである」という意味。

〔　　　能くするを為す。〕

（　学問を修め、道理を得た人　　　ができることである。）

唯不(ルノミ)レ喜(バ)二人(ノ)唾(つばきヲ)一。〔　　人の唾を喜ばざるのみ。〕

（ただ人間の唾を好まないだけだ。）

②

独リ〜**ノミ**＝**ひとリ〜ノミ**／（**ただ〜だけだ**）

（例）　今**独**臣有$_{レ}$リ船。　〔今　　　　船有り。〕（　　　　）

妾**独**以$_{レ}$テ衛ヲ為$_{レ}$スなス有$_{二}$リトきよはくぎよく蘧伯玉$_{一}$**爾**のみ。

注　以$_{レ}$衛…ここでは「衛の賢明な人物は」の意味。
　　蘧伯玉…人名。

〔妾　　衛を以て蘧伯玉有りと為すのみ。〕
（私は衛の賢明な人物は　　蘧伯玉　　と思っていた。）

③

〜**已**のみ。
〜**而已**。
〜**而已矣**。
〜**耳**。
〜**爾**。

＝**〜のみ**／（**〜だけだ**）

（例）　若なんぢハ不$_{二}$ル忠信$_{一}$ナラ**耳**。　〔若は忠信ならざる　　。〕（お前が忠信でない　　。）

問一　「徒宋ノミ…」の傍線部の読みを送り仮名も含めて平仮名で示せ。

問二　「不ラン㆑能ハ㆑安ンズル耳。」をすべて平仮名で書き下し文にせよ。

問三　「惟有ル㆓蛤蜊(かふり)一艘(いつさう)㆒耳。」を現代語訳せよ。

注　蛤蜊…ハマグリとアサリ。
　　一艘…船一そう分。

〈Memo〉

第15講　PART2　確認問題

① 「唯」と異なる意味・用法を持つ語として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　但　　イ　蓋　　ウ　惟　　エ　徒

② 「直海ノミ。」の傍線部の読みを送り仮名も含めて平仮名で表したものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　すぐに　　イ　じかに　　ウ　ただ　　エ　なおす

③ 「非ザル三独リ賢者ノミ有ルニ二是ノ心一也。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　ひとりの賢者の心があるというわけではない。

イ　ただの賢者ならばこの心があるというわけではない。

ウ　ひとりの賢者がこの心を持っているだけだ。

エ　ただ賢者だけがこの心を持っているのではない。

④ 「不ル二百歩ナラ一耳。」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　わずか百歩進んだだけだ。　イ　百歩でなかっただけだ。

ウ　百歩にならなかったのだ。　エ　百歩でなかったに違いない。

⑤ 「有ル二仁義一而已矣。」をすべて平仮名で書き下し文にしたものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　じんぎのあるべきや。　イ　ただじんぎあるのみ。

ウ　じんぎあるのみや。　エ　じんぎあるのみ。

第15講　PART2　解答

一

① 〔**惟だ士のみ**能くするを為す。〕（**ただ**学問を修め、道理を得た人**だけ**ができることである。）
〔**唯だ**人の唾を喜ばざるのみ。〕

② 〔今**独り臣のみ**船有り。〕（今ただ私だけが船を持っている。）

〔妾**独り**衛を以て蘧伯玉有りと為すのみ。〕（私は衛の賢明な人物は**ただ**蘧伯玉**だけだ**と思っていた。）

③ 〔若は忠信ならざる**のみ**。〕（お前が忠信でない**だけだ**。）

問一　ただ

問二　やすんずるあたはざらんのみ。

問三　ただハマグリとアサリが船一そう分あるだけだ。

第15講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「唯・但・惟・徒」は「たダ〜ノミ」と読んで「ただ〜だけだ」という意味になる限定形で用いられる。

② 下の「海」に「ノミ」と送り仮名がついていることから、「直」は「たダ」と読む限定形の語であることが分かる。

③ 「独リ〜ノミ」で「ひとリ〜ノミ」と読み、「ただ〜だけだ」という限定形の意味となる。「独リ賢者ノミ」の部分に限定形が用いられており、「ただ賢者だけが〜」と他の部分につながっていく。

④ 「耳」は文末につくと「〜のみ」と読み、「〜だけだ」という限定形の意味となる。

⑤ 「而已矣」で「のみ」と読み、「〜だけだ」という意味となる。「平仮名で」という指示がなくても、書き下し文にする際には必ず平仮名で書く点に気をつけること。

〔解答〕

① イ　② ウ　③ エ　④ イ　⑤ エ